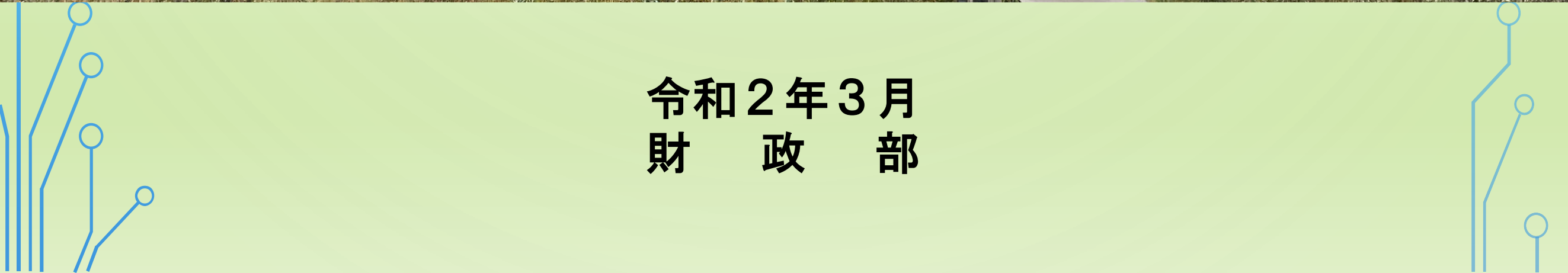


令和2年度 予算の概要



令和2年3月
財 政 部

令和2年度予算のポイント

～加藤市長最初の本格予算～

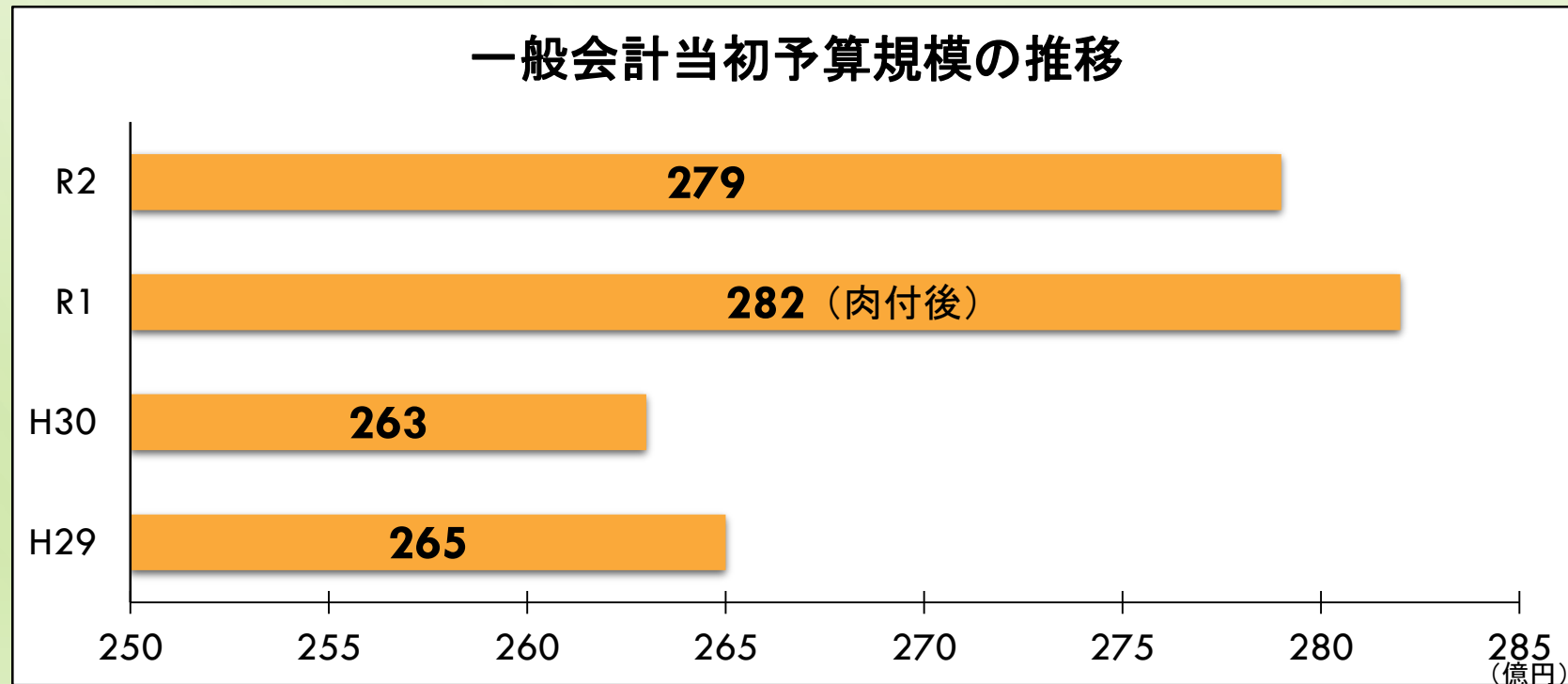
- ◆ 新規50事業を盛り込み『新しい時代を切り拓く未来予算』を編成
- ◆ 人生100年時代の到来。将来に持続可能な活力あるまちづくり

《主要施策》

- ① いしかりの未来を担う『子ども・子育て』の充実
～子ども医療費助成の拡充（小学6年生まで）、保育体制の充実
- ② 安心して生き活きと暮らせる『地域福祉』の充実
～ひきこもりサポートセンター開設、福祉施設人材確保支援
- ③ 市民の生命・財産を守る『消防力・防災力』の強化
～大型水槽車・高規格救急車更新、本庁舎非常用自家発電設備の強化

一般会計予算規模

- ◆ 一般会計当初予算総額は278億8,000万円で前年度肉付後比▲1.3%
- ◆ 実質的には2.3%増の積極型予算を編成
(※令和元年度「厚田学園建設事業」約10億円を除いた比較)



各会計予算総括表

(単位: 千円、%)

会計名		令和2年度	令和元年度 (肉付後)	増減	増減率
一般会計		27,880,000	28,247,696	▲367,696	▲1.3
特別会計 (※特定環境 保全公共下 水道事業は 令和2年度か ら公共下水道 事業会計へ 統合)	国民健康保険事業	6,969,000	7,410,000	▲441,000	▲6.0
	国民健康保険診療所	155,837	157,880	▲2,043	▲1.3
	後期高齢者医療	845,244	810,961	34,283	4.2
	介護保険事業	4,977,422	4,879,973	97,449	2.0
	介護サービス事業	243,848	226,608	17,240	7.6
	個別排水処理施設整備事業	65,874	59,068	6,806	11.5
	土地取得	171,190	1,190	170,000	14,285.7
	特定環境保全公共下水道事業	-	214,312	▲214,312	皆減
	小計	13,428,415	13,759,992	▲331,577	▲2.4
水道事業	収益的支出	2,019,652	2,002,878	16,774	0.8
	資本的支出	1,077,757	943,721	134,036	14.2
公共下水道 事業	収益的支出	1,558,643	1,390,252	168,391	12.1
	資本的支出	1,320,995	1,116,976	204,019	18.3
合計		47,285,462	47,461,515	▲176,053	▲0.4

一般会計款別歳入表

(単位: 千円、%)

款	令和2年度	令和元年度 (肉付後)	増減	増減率
1 市税	8,560,708	8,325,894	234,814	2.8
2 地方譲与税	323,900	303,100	20,800	6.9
3 利子割交付金	3,700	10,000	▲6,300	▲63.0
4 配当割交付金	10,700	15,200	▲4,500	▲29.6
5 株式等譲渡所得割交付金	11,000	21,900	▲10,900	▲49.8
6 法人事業税交付金	22,100	-	22,100	皆増
7 地方消費税交付金	1,383,000	1,261,500	121,500	9.6
8 ゴルフ場利用税交付金	46,900	44,000	2,900	6.6
9 環境性能割交付金	20,100	23,200	▲3,100	▲13.4
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,900	3,800	100	2.6
11 地方特例交付金	65,700	104,382	▲38,682	▲37.1
12 地方交付税	7,535,000	7,380,000	155,000	2.1
うち普通交付税	6,825,000	6,670,000	155,000	2.3
うち特別交付税	710,000	710,000	0	0.0

一般会計款別歳入表

(単位: 千円、%)

款	令和2年度	令和元年度 (肉付後)	増減	増減率
13 交通安全対策特別交付金	7,700	8,000	▲300	▲3.8
14 分担金及び負担金	55,199	55,947	▲748	▲1.3
15 使用料及び手数料	416,493	421,528	▲5,035	▲1.2
16 国庫支出金	4,255,530	4,776,927	▲521,397	▲10.9
17 道支出金	2,389,635	2,213,047	176,588	8.0
18 財産収入	32,768	146,668	▲113,900	▲77.7
19 寄附金	200,500	100,500	100,000	99.5
20 繰入金	220,307	134,744	85,563	63.5
21 繰越金	1,000	169,317	▲168,317	▲99.4
22 諸収入	530,860	539,042	▲8,182	▲1.5
23 市債	1,783,300	2,152,800	▲369,500	▲17.2
うち臨時財政対策債	730,000	804,000	▲74,000	▲9.2
(廃款) 自動車取得税交付金	0	36,200	▲36,200	皆減
歳入合計	27,880,000	28,247,696	▲367,696	▲1.3

一般会計款別歳出表

- ◆ 総務費では、本庁舎非常用自家発電設備整備事業等による大幅な増
- ◆ 土木費では、(仮称)花川東団地整備事業（実施設計、用地購入）の増

(単位:千円、%)

款	令和2年度	令和元年度 (肉付後)	増減	増減率
1 議会費	181,958	179,818	2,140	1.2
2 総務費	1,579,349	1,220,480	358,869	29.4
3 民生費	10,091,815	10,127,097	▲35,282	▲0.3
4 衛生費	2,099,653	1,992,368	107,285	5.4
5 労働費	17,768	15,689	2,079	13.3
6 農林水産業費	390,930	403,105	▲12,175	▲3.0
7 商工費	580,663	606,836	▲26,173	▲4.3
8 土木費	2,953,287	2,770,250	183,037	6.6

一般会計款別歳出表

- ◆ 教育費では、厚田学園建設事業の終了による大幅な減
- ◆ 職員費等では、会計年度任用職員制度の開始による増

(単位:千円、%)

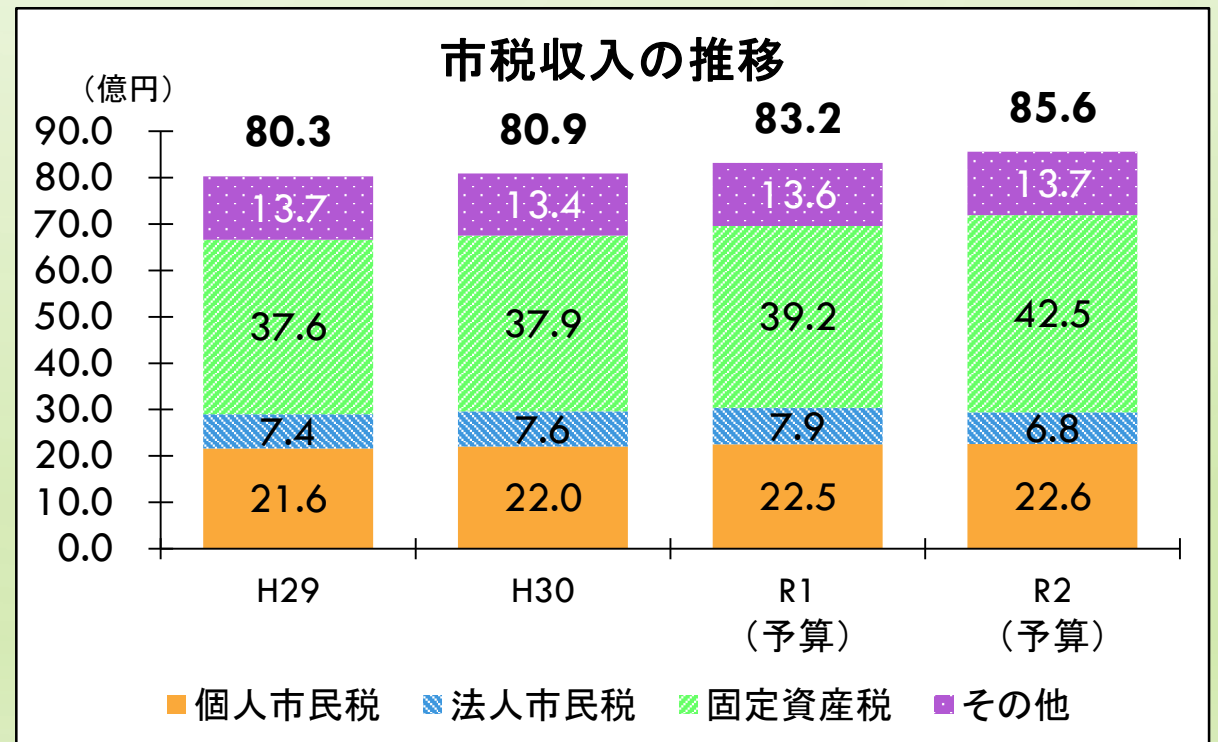
款	令和2年度	令和元年度 (肉付後)	増減	増減率
9 消防費	1,329,111	1,432,950	▲103,839	▲7.2
10 教育費	1,998,006	2,911,036	▲913,030	▲31.4
11 災害復旧費	1,000	1,000	0	0.0
12 諸支出金	1,190	1,190	0	0.0
13 公債費	2,913,890	2,878,006	35,884	1.2
14 職員費	3,691,380	3,657,871	33,509	0.9
15 予備費	50,000	50,000	0	0
歳出合計	27,880,000	28,247,696	▲367,696	▲1.3

歳入の特徴 [市税]

- ◆ 市税収入は、過去最大の85億6,000万円を計上
- ◆ 固定資産税は、石狩湾新港地域における設備投資の増等により増加

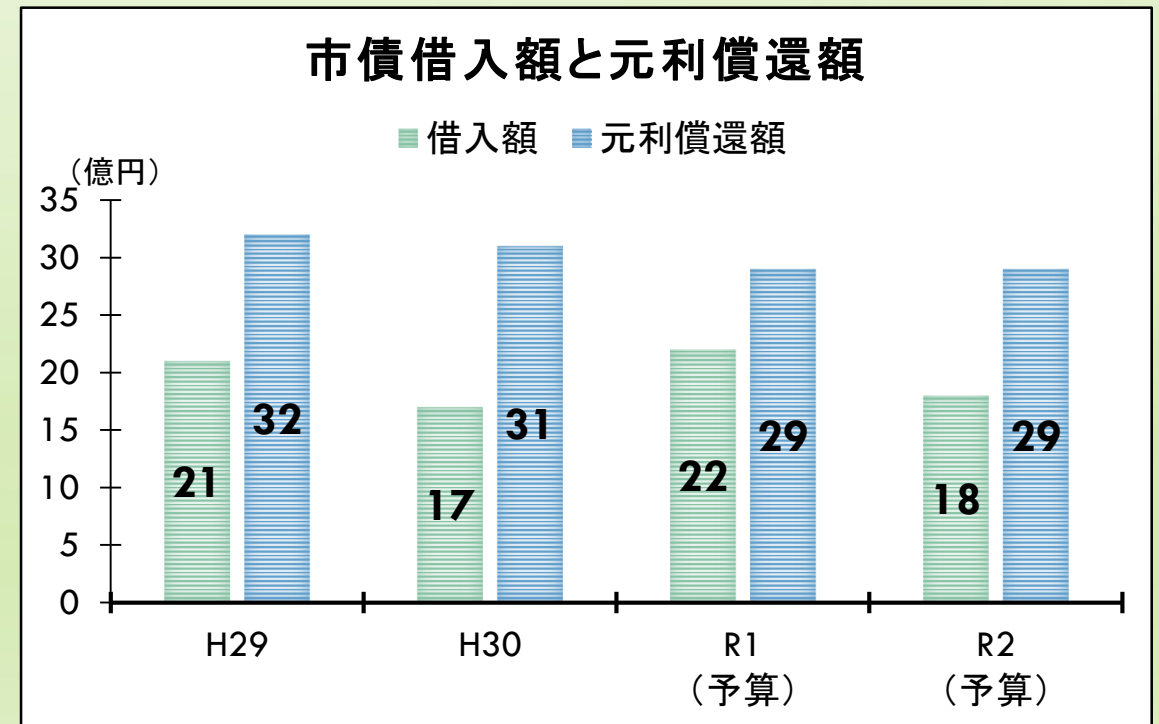
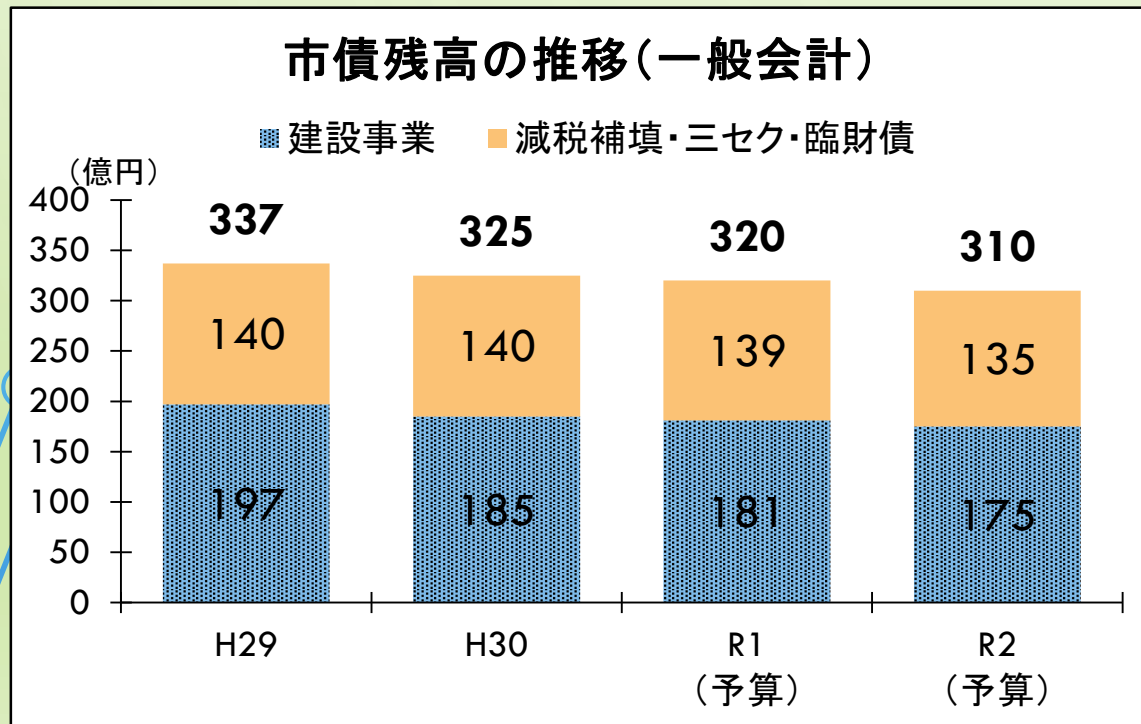
(単位: 億円)

	R2年度	R元年度	増減
個人市民税	22.6	22.5	0.1
法人市民税	6.8	7.9	▲1.1
固定資産税	42.5	39.2	3.3
うち現年土地	8.4	8.4	0.0
家屋	19.9	19.3	0.6
償却	13.9	11.0	2.9
その他	13.7	13.6	0.1
合計	85.6	83.2	2.4



歳入の特徴 [市債]

- ◆ 市債残高は310億円、前年度と比較して10億円の減
- ◆ 令和2年度当初予算の建設事業債発行額は9億6,300万円
- ◆ 主な起債事業：本庁舎非常用自家発電設備整備、学校トイレ洋式化



歳出の特徴 [性質別]

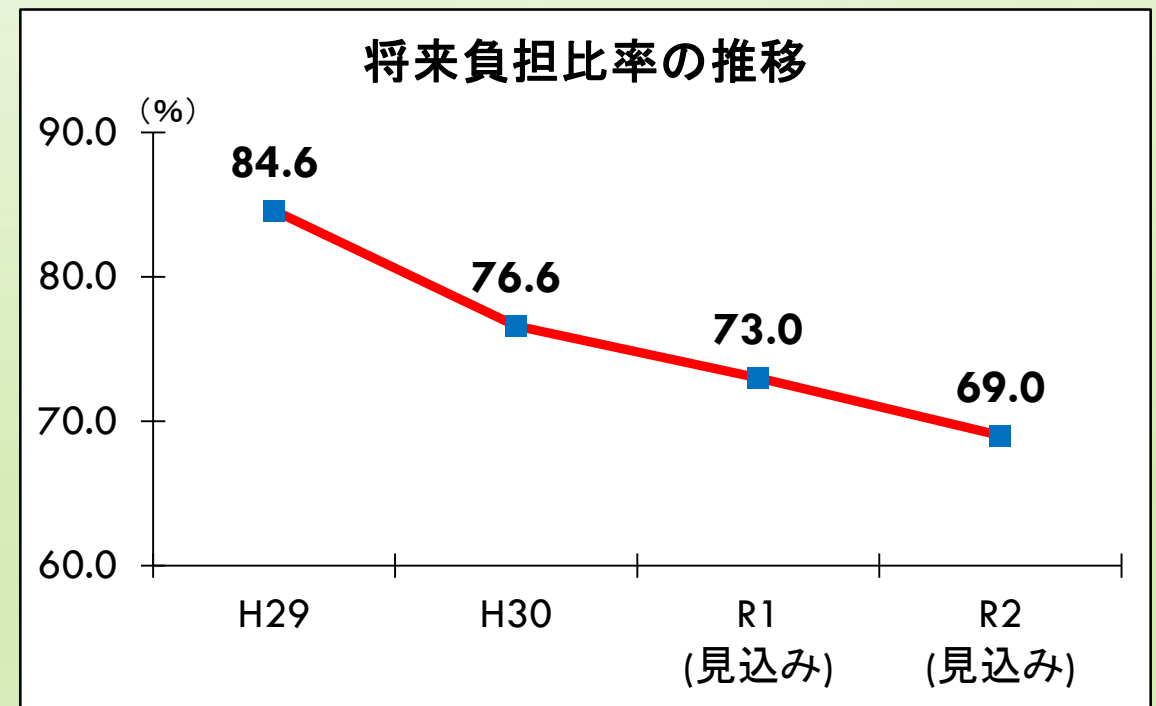
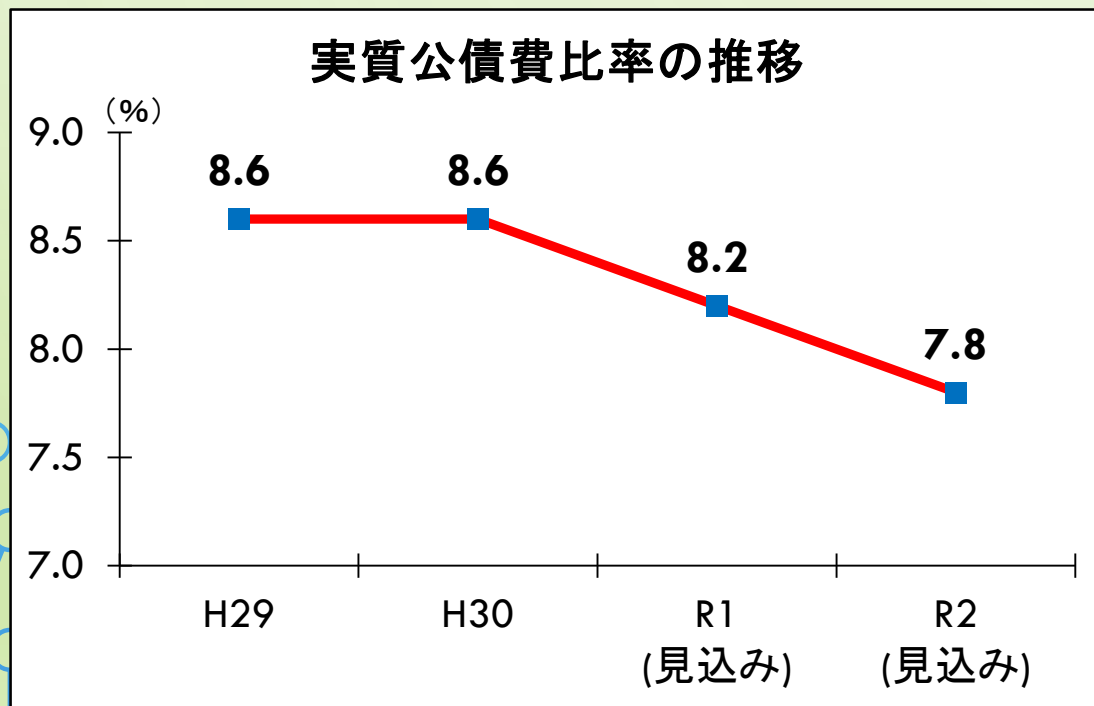
◆ プレミアム付商品券発行事業の終了により物件費及び補助費等が減少

(単位:百万円)

区分	令和2年度	令和元年度 (肉付後)	増減	増減率
人件費	4,078	3,939	139	3.5
物件費	4,458	4,595	▲137	▲3.0
維持補修費	1,577	1,568	9	0.6
扶助費	6,691	6,749	▲58	▲0.9
補助費等	3,397	3,448	▲51	▲1.5
公債費	2,914	2,878	36	1.3
積立金	230	124	106	85.5
投資・出資・貸付金	294	154	140	90.9
繰出金	2,659	2,614	45	1.7
普通建設事業費	1,582	2,179	▲597	▲27.4
歳出合計	27,880	28,248	▲368	▲1.3

財政健全化指標

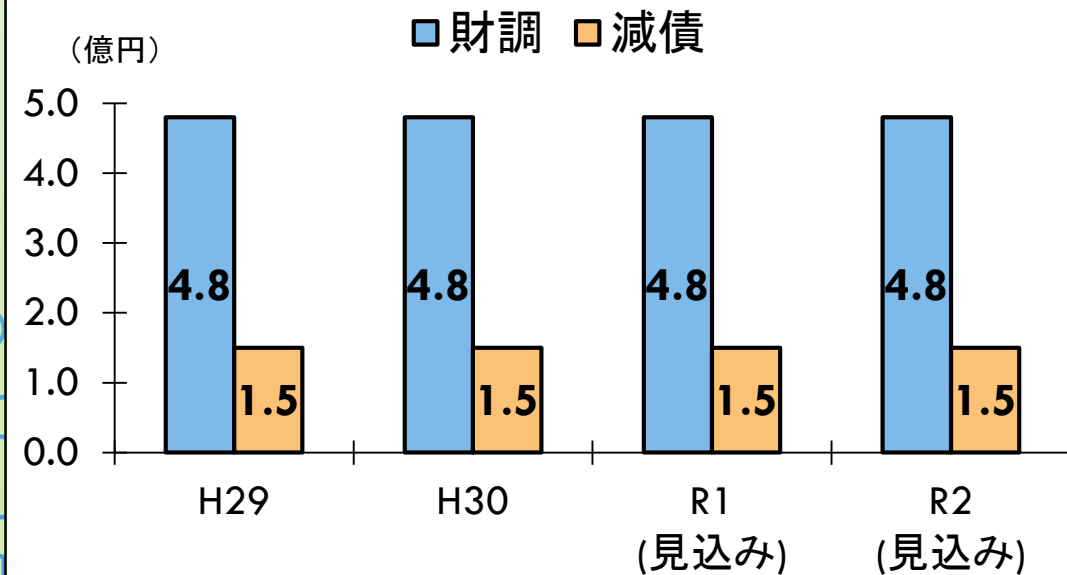
- ◆ 「石狩市財政運営指針」に基づく規律を遵守した予算編成
- ◆ 実質公債費比率及び将来負担比率は、市債残高の縮減に伴い改善基調



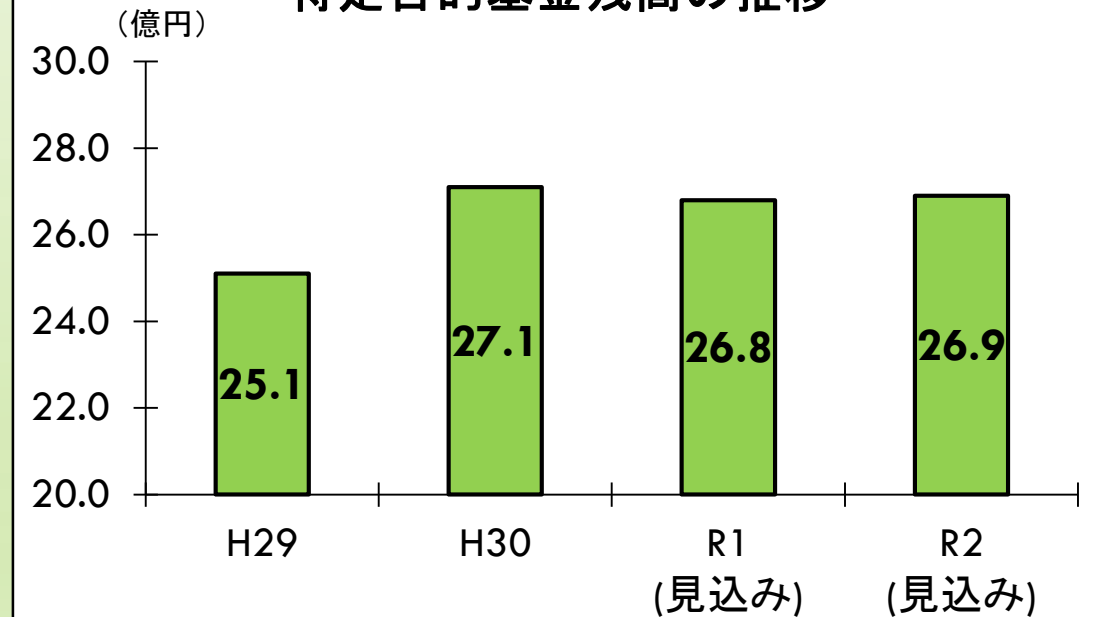
基金の状況

- ◆ 基金に頼らずに収支バランスを確保した予算を編成し、健全財政を維持
- ◆ 財政調整基金残高は4億8,000万円、減債基金残高は1億5,000万円

財政調整基金・減債基金残高の推移



特定目的基金残高の推移



主要事業

- | | | |
|-----|-------------------------|---------|
| 1. | 子ども・子育て、教育環境等の充実 | P 14-17 |
| 2. | 住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現 | P 18-20 |
| 3. | 災害に強いまちづくり | P 21-22 |
| 4. | 移住・定住の促進 | P 23-24 |
| 5. | 関係人口の創出 | P 25-26 |
| 6. | 魅力あふれるまちづくり | P 27-30 |
| 7. | 雇用・労働施策の推進 | P 31 |
| 8. | 都市基盤の整備 | P 32-36 |
| 9. | 環境・エネルギー施策の推進 | P 37-38 |
| 10. | 第一次産業の振興 | P 39-40 |
| 11. | その他 | P 41 |

子ども・子育て、教育環境等の充実

《子ども・子育て》

◆【拡充】子ども医療費助成事業 1億3,039万円（拡充分3,500万円）

子どもの医療費に要する経費の一部を助成する。令和2年度から通院の助成対象を小学6年生までに拡充し、中学生の入院助成の所得制限を撤廃する。

◆【新規】ランドセル来館事業 219万円

子どもが安心して過ごせる居場所を確保するため、保護者が就労で日中不在となる家庭等を対象に、放課後、直接児童館に行くことのできる取組を花川南児童館で実施する。

◆【継続】（仮称）ふれあいの杜子ども館建設事業 2,000万円

石狩ふれあいの杜公園内に、子どもの居場所や放課後児童クラブ、子育て支援機能等を有する施設を建設するための実施設計を行う。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《子ども・子育て》

◆【新規】 保育士等就職奨励金事業 500万円

近年、増加する保育ニーズに対応するため保育の受皿を増やしてきている中、保育士確保・就労継続支援に向け、新規採用時及び一定期間継続勤務後、保育士に一時金（５年間で最大50万円）を交付する。

◆【新規】 保育体制強化事業 1,680万円

保育士の業務負担の軽減を図るため、清掃業務や遊具の消毒、給食の配膳、寝具の用意、片付け等、保育に係る周辺業務を行う保育支援者の配置を支援する。

◆【新規】 産婦健康診査事業 264万円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を図るため、これまで実施してきた妊婦一般健康診査に加え、産後間もない産婦の育児不安の相談や体調確認を行う。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《教育》

◆【新規】デジタル教科書導入事業 466万円

新学習指導要領実施に向けた I C T 環境及び学習活動の充実を図るため、各小学校に指導者用デジタル教科書を導入する。

◆【拡充】エキスパートサポーター配置事業 222万円

よりよい学習環境づくりを進めるため、専門的な立場で具体的な指導・支援、助言等を行うエキスパートサポーターを増員する。

◆【継続】学校トイレ洋式化事業 1億4,332万円

避難所としての機能も有する学校トイレの環境改善を図るため、小学校2校（南線小・紅南小）のトイレを改修する。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《教育》

◆【新規】花川南中学校体育館改修事業 350万円

安全な環境下で体育授業や部活動を行うため、体育館の床面を改修する。

◆【新規】図書館20周年記念事業 247万円

開館20周年を機に、講演会やイベント等の記念事業を実施する。

◆【継続】コミュニティ・スクール推進事業 36万円

地域が学校運営に関わり、子供たちの成長と一緒に支える仕組みとなる学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を、開校する厚田学園・石狩八幡小学校に導入する。

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現

《福祉》

◆【新規】産婦健康診査事業 264万円 （再掲）

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を図るため、これまで実施してきた妊婦一般健康診査に加え、産後間もない産婦の育児不安の相談や体調確認を行う。

◆【拡充】ひきこもりサポート事業 1,313万円

ひきこもりの高齢化問題の悩みを抱える家族のフォローアップ体制を強化するため、
（仮称）ひきこもりサポートセンターを開設し、関係機関との連携強化を進めるとともに、
相談会を開催する。

◆【継続】買物支援型介護予防サロン事業 46万円

買物に不便を感じている高齢者を対象に、介護予防の普及・啓発及び買物をする機会を提供するため、
市内のスーパーを会場とした運動教室を開催する。

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現

《福祉》

◆【新規】外国人技能実習促進事業 295万円

北部地区の介護事業所の活性化を図るため、外国人技能実習生の受け入れ経費の一部を助成する。

◆【新規】福祉施設人材確保事業（障がい福祉サービス事業者） 89万円

厚田区・浜益区の障がい福祉サービス事業者が新たに雇用する従業員の確保等に要する経費の一部を助成する。

◆【継続】福祉施設人材確保事業（介護サービス事業者） 230万円

厚田区・浜益区の介護サービス事業者が新たに雇用する従業員の確保等に要する経費の一部を助成する。

◆【継続】注文を間違えるレストラン事業 75万円

共生型社会を推進する居場所づくりの取組を支援するため、認知症者や障がい者と子どもが一同に集い、お互いを理解し役割を持つ場を開設する。

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現

《市民生活》

◆【新規】コミュニティセンター改修事業 2,600万円

利用者の安全や施設の機能を確保するため、花川南コミュニティセンターのアリーナ部分の屋根の改修を行う。

◆【新規】集会所改修事業 550万円

利用者の安全や施設の機能を確保するため、緑苑台グリーン会館の屋根及び外壁の改修を行う。

◆【継続】地域公共交通活性化事業 170万円

まちの持続に向けた利便性の高い公共交通網の形成を図るため、石狩湾新港地域において新たな交通手段の実証運行を行うほか、公共交通空白地の解消に向けた検討を行う。

◆【継続】防犯灯新設改修事業 95万円

市民生活の安全を確保するため、防犯灯のLED化を推進する。

災害に強いまちづくり

《消防・救急》

◆【新規】大型水槽車整備事業 6,149万円

複雑多様化する災害への対応力を確保し、市民の安全安心を守るため、通常火災に加え災害時に生活用水を配布することが可能な大型水槽車を更新整備する。

◆【新規】高規格救急車整備事業 3,260万円

増加する救急要請に迅速に対応し、病院搬送までに適切な処置を行うため、高度救急救命処置機能を有した高規格救急車を更新整備する。

◆【新規】消防団救助資機材整備事業 140万円

近年発生する大型台風や地震等に対して地域防災力の充実強化を図るため、消防団にエンジンカッター等の救助資機材を配備する。

災害に強いまちづくり

《防災・減災》

◆【新規】本庁舎非常用自家発電設備整備事業 1億3,600万円

大規模停電の発生に備えるため、災害対策本部が置かれる本庁舎の非常用自家発電設備を更新するとともに大型の燃料タンクを整備する。

◆【新規】指定緊急避難場所標識更新事業 200万円

市民に加え、インバウンドで市内に滞在する外国人にも、指定緊急避難場所であることが一目で分かるようにするため、標識をJIS規格の災害種別図記号等と外国語を併記したデザインに更新する。

◆【拡充】防災備蓄事業 300万円

指定避難所における生活環境の向上を図るため、発電機や簡易トイレなどを整備する。

移住・定住の促進

《移住定住》

◆【新規】空家宝化プロジェクト事業 1,500万円

市街地において長年空家になっている宅地に新たな世帯の居住を誘導するため、除却や改修をし再販を行う事業者に対して費用の一部を補助する。

◆【継続】空家活用促進事業（※最大100万円の助成） 1,500万円

《空家購入助成・リフォーム助成》

空家の解消を通じて地域コミュニティや地域経済の活性化を図るため、空家の取得やリフォームに係る経費の一部を補助する。

《子育て世帯移住定住促進助成・市内就業者移住促進助成》

上記に加え、子育て世帯や市外に居住する市内就業者には更に助成金を上乘せし、現役世代の移住定住を促進する。

移住・定住の促進

《移住定住》

◆【新規】厚田区・浜益区民間アパート建設運営支援事業 720万円

厚田区・浜益区内の定住促進や雇用環境の改善を図るため、民間アパートを建設運営する経費の一部を補助する。

◆【拡充】結婚新生活支援事業（※最大25万円の助成） 450万円

若者の結婚の希望を叶え、少子化対策や市内への移住を促進するため、低所得の新婚世帯の住居費及び引越費用の一部を補助する。

◆【継続】移住促進事業 300万円

地場産業の担い手不足に対処するため、首都圏から市内に移住して、就業又は起業した世帯に対して支援金を支給する。

関係人口の創出

《地域戦略》

◆【新規】 浜益区観光まちづくり推進事業 150万円

地元中学生や都市部学生等と連携し、地域資源を活かした「観光」をテーマとするまちづくりを推進するため、首都圏や地元でのプロモーション活動を展開する。

◆【新規】 浜益フットパスウォーク事業 27万円

浜益の「自然」「歴史」「文化」「食」を活用した体験型観光を推進するため、地域住民との交流や自然の価値をゆっくり楽しむフットパス事業を実施する。

◆【継続】 地場企業等活性化プロジェクト事業 210万円

厚田区・浜益区において、首都圏の大学生などをインターンとして受け入れ、就労体験のなかで北部地区の課題を解決するためのプランを提案してもらうなど地場企業の活性化に向けた取組を実施する。

関係人口の創出

《地域戦略》

◆【新規】厚田区デュアスロン事業 190万円

地域意識の醸成や交流人口の拡大を図るため、厚田区の地域資源を活用したデュアスロン大会を開催する。

◆【新規】厚田区・浜益区地域おこし協力隊募集事業 100万円

首都圏等からの人材確保を図るため、移住交流フェア等のイベントに、地元の若手生産者やまちづくり団体メンバーと参加し、地域のPRを行う。

◆【拡充】厚田区・浜益区地域おこし協力隊活動事業 880万円

厚田区・浜益区における地域振興事業（観光振興、物産振興等）を推進し、地域力の維持・強化を図るため、各区に新たに地域おこし協力隊1名を採用する。

魅力あふれるまちづくり

《観光》

◆【新規】厚田キャンプ場遊具更新事業 1,200万円

あいろーどパークにある厚田キャンプ場の魅力アップを図るため、老朽化したコンビネーション遊具を更新する。

◆【拡充】海辺の魅力創造推進事業 350万円

春から秋にかけて本町地区への集客周遊を推進するため、石狩浜海水浴場や石狩観光のランドマークである石狩灯台のライトアップなど、地域の観光資源を活用したイベントを実施する。

◆【継続】北部地区周遊促進事業 250万円

道の駅を核とした北部地区への周遊促進を図るため、道の駅でのイベントの開催や「食」に特化した情報誌の作成など、北部地区の魅力づくりや観光プロモーションを推進する。

魅力あふれるまちづくり

《観光》

◆【新規】自転車通行空間整備事業 1,050万円

郊外部のサイクリングコースに自転車通行空間を示す案内看板を設置するほか、路面表示を行うなど、誰もがルート上を迷わずに走行できるサイクリング環境の整備を行う。

◆【拡充】観光宣伝誘致事業 200万円

インバウンドの誘致を図るとともに交流人口の拡大や地域経済の活性化を目指すため、道の駅や日本遺産「北前船」など新しい魅力を加えた日本語版及び英語版の観光PR動画を制作する。

◆【継続】さけまつり物産振興事業 213万円

石狩市のサケの文化を象徴する三大秋祭りにおいて、祭りの魅力を高め更なる観光客の誘致を行うため、地域特別企画の開催や石狩の「農」とタイアップした一次産品及びサケの食文化の魅力発信を強化する。

魅力あふれるまちづくり

《スポーツ》

◆【新規】東京オリンピック・パラリンピック応援事業 180万円

「ソフトボールのまち」としてメダル獲得を目指す日本代表を応援するため、大会開催時にソフトボールのパブリックビューイングを実施する。

また、多様性や共生社会への理解促進につなげるため、パラリンピック聖火（石狩の火）採火式を行う。

◆【新規】いきいきフィットネス事業 550万円

運動を習慣化することで、生活習慣病や要介護状態になることを予防するとともに、健康づくりの推進を図るため、運動指導等による支援を行う。

◆【新規】ソフトボール球場フェンス更新事業 451万円

スポーツ広場のソフトボール球場を利用する選手の安全確保及び更なる球場の機能向上を図るため、フェンスの更新を行う。

魅力あふれるまちづくり

《自然》

◆【新規】海浜植物保護センター開館20周年記念事業 200万円

開館20周年を迎え、海浜植物の保護・育成に加え、人・地域と石狩浜の自然をつなぐ新たな事業の展開を図るため、周年記念事業を実施する。

◆【継続】自然環境調査事業 700万円

生物多様性や希少な動植物の適切な保全を図るとともに、自然を地域資源として活用した施策を検討するため、市内に生息生育する動植物等の調査を実施する。

雇用・労働施策の推進

《雇用・労働》

◆【新規】外国人労働者就労実態調査事業 110万円

技能実習等により外国人労働者を受け入れている企業を対象に就労実態調査を行い、外国人居住者の日常生活に関わる実態や課題等を把握し、共生社会の実現に向けた諸施策を構築するための基礎データを収集する。

◆【新規】産学連携地元定着促進事業 30万円

若者と地元企業との接点を創出し市内就業を促進するため、石狩商工会議所と連携し、市内の高校及び北海道科学大学の学生を対象とした、交流事業や企業説明会等を実施する。

◆【継続】若者人材育成・職場定着支援事業 210万円

ミスマッチによる離職を防ぎ、職場定着を図るため、高校生への就職支援や市内企業の若手職員・管理職向けのセミナーを実施する。

都市基盤の整備

《道路橋りょう》

◆【継続】道路網等整備事業 2億854万円

- ・【継続】花川南斜風防東添線道路整備事業 L=100m、W=18m
- ・【継続】花川南地区道路舗装事業 L=375m、W=10m
- ・【継続】南紅葉山通道路舗装事業 L=270m
- ・【継続】紅葉山茨戸通道路舗装事業 L=150m
- ・【継続】花川北歩行線道路整備事業 L=631m、W=3m
- ・【継続】花畔北8線道路整備事業 L=100m、W=18m
- ・【新規】花川4号線道路整備事業 L=400m、W=18m
- ・【新規】開運橋架替事業

都市基盤の整備

《道路橋りょう》

◆【継続】 橋りょう長寿命化事業 1億2,050万円

- ・【継続】 正利冠三号橋架替事業（厚田区）
- ・【継続】 団地橋架替事業（厚田区）
- ・【新規】 無名橋補修事業（北生振）
- ・【継続】 花畔7線橋補修事業（新港）
- ・【継続】 橋梁点検 28橋

《港湾》

◆【新規】 石狩川左岸栈橋改修事業 1,100万円

老朽化した石狩川左岸栈橋を改修する。

都市基盤の整備

《公園》

◆【継続】公園整備事業 5,525万円

石狩市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の改築を行う。

- ・【新規】紅南公園遊具改築

◆【継続】公園改修事業 350万円

- ・【新規】紅葉山公園トイレ改修
- ・【新規】緑苑台緑地ポプラ剪定

《住環境》

◆【継続】公営住宅整備事業 1億9,700万円

- ・【新規】市営住宅ストックマネジメント計画策定
- ・【継続】花川東団地用地購入、実施設計

都市基盤の整備

《上・下水道》

◆【継続】上水道整備事業

- ・【継続】浄配水場施設更新事業 2カ年事業費 2億2,583万円（R2予算額 1億1,407万円）
浜益浄水場ろ過池機械・電気設備更新、花川北配水場自家用発電機更新を行う。
- ・【継続】管路更新事業 9,799万円
花川北地区及び厚田区の配水管の更新を行う。
- ・【継続】配水場等耐震化事業 2カ年事業費 1億2,877万円（R2予算額 8,151万円）
浜益浄水場配水池・ろ過池の耐震化を行う。
- ・【継続】重要給水施設配水管耐震化事業 8,909万円
花川北地区の配水管の耐震化を行う。
- ・【新規】石狩西部広域水道企業団出資金 1億3,703万円
石狩西部広域水道企業団が実施する第2期創設事業に対して出資する。

都市基盤の整備

《上・下水道》

◆【継続】 個別排水処理施設整備事業 3,600万円

下水道全体計画区域外における生活排水を衛生的に処理するため、合併処理浄化槽を設置する。

◆【継続】 公共下水道整備事業

・【継続】 管渠整備事業 3億7,948万円

花川南地区及び花川北地区の雨水管整備や本町地区のポンプ場電気設備更新工事等を行う。

・【継続】 処理場建設事業 1億2,242万円

茨戸・手稲水再生プラザ等の施設整備費の一部を負担する。

環境・エネルギー施策の推進

《環境》

◆【新規】地球温暖化対策推進計画策定事業 451万円

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、温暖化対策に関する施策を定めた地球温暖化対策推進計画及び市役所の事務・事業に関する実行計画の改定を行う。

◆【新規】一般廃棄物処理基本計画・災害廃棄物処理計画策定事業 328万円

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、一般廃棄物の適正処理に関する施策を定めた一般廃棄物処理基本計画の改定を行う。また、国で定める災害廃棄物対策指針に基づき、災害廃棄物の適正処理に関する施策を定めた災害廃棄物処理計画を策定する。

◆【継続】環境基本計画策定事業 490万円（R1-2事業）

環境基本条例の規定に基づき、環境分野における総合計画となる環境基本計画の改定を行う。

環境・エネルギー施策の推進

《省エネ・再生可能エネルギー》

◆【新規】図書館LED化事業 163万円

二酸化炭素の排出抑制及び省電力化による経費削減を図るため、照明のLED化を行う。

◆【新規】B&G海洋センター改修事業 1,000万円

利用者の利便性の向上及び施設の低炭素・省エネ化を推進するため、海洋センターの照明のLED化及びトイレの改修を行う。

◆【継続】エネルギー地産地消事業化モデル構築事業 3億2,315万円

エネルギーの地産地消を推進するため、厚田地区をモデル地域とし、小規模な集落における限定的なグリッド（マイクログリッド）の形成を通じた新たな電力供給モデルを構築する。

第一次産業の振興

《農業》

◆【新規】新規就農予定者生活費支援事業（※最大96万円/年の助成） 240万円

就農前の経済的負担軽減を図るため、農業研修生に対し生活費を助成する。

◆【新規】農業水路等長寿命化・防災減災事業 310万円

防災重点ため池の指定を受けた越後沢ため池の防災対策として、ハザードマップを作成する。

◆【継続】高岡地区農道整備事業（道営事業負担金） 452万円

安全で円滑な通行・通作やミニトマトやブロッコリー等の農産物の品質保持など安定的な輸送を図るため、農道整備費用の一部を負担する。

◆【継続】望来ダム整備事業（道営事業負担金） 2,813万円

安定した農業用水等の確保を図るため、老朽化した電気計装設備等の機器更新費用の一部を負担する。

第一次産業の振興

《林業》

◆【継続】 森林管理道毘砂別線開設事業 1,200万円

毘砂別地域と市道柏木 1 号線を結ぶ林道の新設。 L=540m、W=4m

◆【継続】 幹線林道加賀の沢線改良事業 1,000万円

厚田区望来の本沢地区と正利冠地区を結ぶ林道の改良。 L=450m、W=4m

《水産業》

◆【新規】 自動施氷機器整備事業 685万円

出荷作業の効率化と施氷の均一化を図るため、石狩湾漁業協同組合の荷捌き施設内に自動施氷機器を導入する経費の一部を補助する。

その他

《国内・国際交流》

◆【新規】友好都市文化交流事業 300万円

沖縄県恩納村へいしかり観光大使「石狩流星海」を派遣し、文化交流を行う。

◆【新規】姉妹都市提携記念事業 400万円

中国・彭州市との姉妹都市提携20周年を記念し、相互訪問を行う。

《ICT》

◆【新規】多言語対応ユニバーサル情報配信事業 55万円

市政情報の発信力の強化を図るため、多言語ユニバーサル情報配信ツールを活用し、広報紙など紙媒体の情報をデジタルブック化（多言語・音声読み上げ）して配信する。

◆【新規】議会映像ライブ配信事業 48万円

議会情報の発信力の強化を図るため、議会映像をYouTubeによりライブ配信する。